

広島県において 高病原性鳥インフルエンザ 疑似患畜確認 今シーズン国内58例目！！

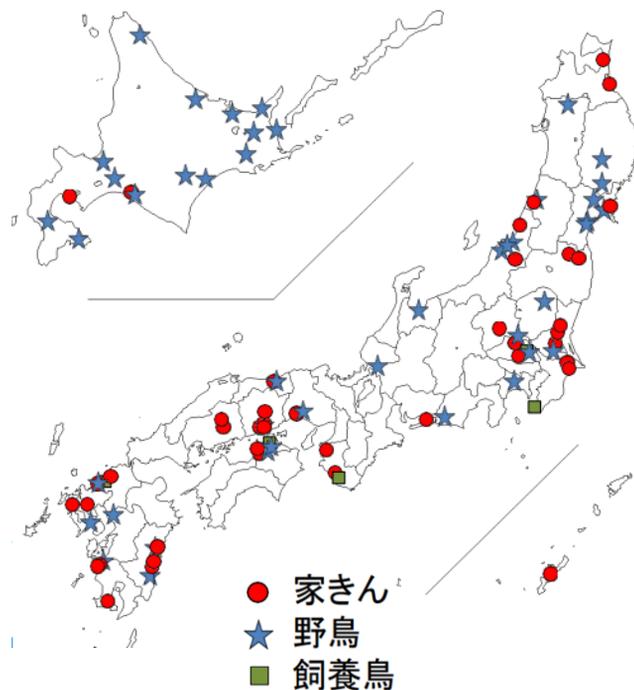
【農場概要】

場所：広島県三次市（県内5例目）

飼養状況：約83.5万羽（採卵鶏）

【経緯】

- 1/9 死亡羽数増加の通報を受け、立入検査を実施、簡易検査で陽性判明
- 1/10 遺伝子検査で疑似患畜であることを確認



発生状況（1/10現在）

家きん：23道県58事例

野鳥：23道県143事例

今シーズンの殺処分羽数が1000万羽を超え、
過去最大規模の発生となっています！

飼養衛生管理基準の遵守、防疫対策の徹底をお願いします！

- 農場敷地内・鶏舎周辺（特に水場周辺）の消毒を毎日行う
- 手指・長靴の消毒、消毒薬の適切な使用の徹底
- 衛生管理区域での衣服交換、鶏舎ごとの長靴交換の徹底
- 人・車両・物品の出入りの管理を徹底
- 畜舎、防護柵・防鳥ネットの点検・修繕
- 家畜の健康観察および異状の早期発見・早期通報の徹底

異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！

時間外連絡の場合は、警備室 0573-26-1114 にご連絡ください。